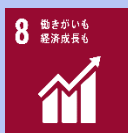


多国籍企業におけるCSR活動を促すコントロール及びERMについての研究

研究分野: 会計学

キーワード: マネジメント・コントロール、CSR、ESG、内部統制

貢献できるSDGsの区分:



経営学部 国際経営学科 准教授 黒岩美翔

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/kuroiwa/>

研究概要

本研究は、多国籍企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility: 以下CSR)活動を促すコントロールの日仏米の比較研究を通して、持続可能性を考慮した全社リスク・マネジメント(Enterprise Risk Management: 以下ERM)フレームワークの適用可能性(国ごとの適切な適用)を検証することを目的としている。具体的には、CSR活動に積極的な多国籍企業の中で行われているコントロール活動とリスク・マネジメント体制の事例研究を行う。そしてその分析をもとに、これまでの研究で明らかにしてきたコントロール論とトレッドウェイ支援組織委員会(以下COSO)内部統制との関係を念頭に、持続可能性を考慮した新しいCOSOのERMフレームワークが様々な多国籍企業に適用可能かを検討する。

産学連携の可能性(アピールポイント)

- ①日仏米企業のCSR活動を促すコントロールを比較研究することで、多様な企業に適用できるCSR戦略コントロールを提示することができる。
- ②各国のERMフレームワーク適用の事例を研究することで、グローバル化社会におけるERMのさらなる発展または浸透に貢献することができる。

外部との連携実績等

【外部資金受入実績】

2021年4月～2024年3月 日本学術振興会科学研究費2021年度若手研究

【外部委員】

2019年10月～現在 佐世保市国民健康保険運営協議会委員

2021年11月～現在 佐世保市通学区域審議会委員